

事業番号	08 06 12	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村活性化支援事業 (山村等振興対策事業、農村活性化復興支援事業)			担当課	部局	農政部	
					課・室	農村振興課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 3 元気ある地域づくりの促進 5 移住・交流の推進			実施期間	H11 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	都市農村交流等の施設整備や地域コミュニティの強化・都市住民との交流を増大し、地域に存在する多様な資源を活用した高付加価値農業、農業所得の増大、就業機会の創出を通じて、農村地域の活性化を目指す。 また、長野県北部地震により被災した農村活性化施設の整備を図るとともに、6次産業化を推進し、栄村の活性化を目指す。
現状(予算編成時)	農村地域では、高齢化や人口の減少が都市部以上に進行し、農業の担い手が不足するとともに、農村コミュニティが脆弱化し、共同活動の低下や農村文化の保存や継承が課題となっている。一方で都市住民の価値観が多様化する中で、農業農村に対する関心が高まっている状況にある。 栄村の女性農業者が野菜等を中心に生産・加工し、それぞれの販売施設で販売を行っていたが、施設が震災により被災したため、販売、PR、地域の魅力発信などの活動ができなくなっている。

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助事業を有効に活用して実施することが効果的である 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要綱、実施要領等
	県民との協働による実施: 実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)							
	農産物直売施設等の農村活性化施設の整備を2箇所 農村コミュニティを維持するため、農村住民が主体的に取り組む都市住民との交流活動等に対する支援を10地区 被災した販売施設に代わる6次産業化の拠点となる加工販売施設の整備を1箇所							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H26事業実績		H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		山村等振興対策事業交付金	交付金	交付先(佐久市、阿南町、木島平村) 地域資源を活用した直売所・農家レストラン等の整備	104,363	345,211	325,842	
		農村活力創出支援事業	交付金	交付先(県内10地域の農村集落等) 農村集落の住民が主体的に取り組むコミュニティ活動	1,800	1,799	2,210	
		全国山村振興連盟負担金	負担金	負担先(全国山村振興連盟) 振興山村地域の振興に関する国への提案・意見交換	45	45	45	
		農村活性化復興支援事業	交付金	交付先(栄村) 長野県北部地震で被災した販売施設の整備	41,250	41,249		
		県事務費	直接	山村振興等の推進に要する経費	670	360	510	
		国庫返還金	直接	補助事業により取得した財産処分による国庫相当額の返還	-	1,692		
	合計			148,128	390,356	328,607		

事業コスト	区分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越			275,000	
		当初予算	94,166	25,410	148,128	328,607
		補正予算	-65,224	309,300	-18,283	
		合計(A)	28,942	334,710	404,845	328,607
	Aの財源	一般財源	220	240	390	335
		県債				
		国庫支出金	28,722	319,445	359,638	326,062
		その他	0	15,025	44,817	2,210
	決算額(B)	26,301	58,334	390,356		
概算人件費	職員数(人)	1.40	1.40	1.40	1.40	
	概算人件費(C)	11,561	11,561	11,561	11,561	
概算事業費(B(A)+C)	37,862	69,895	401,917	340,168		

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
活性化施設の整備	2箇所	3箇所	3箇所	達成	-
農村コミュニティ活動の支援	10地区	10地区	10地区	達成	-
都市農村交流人口	-	-	-	-	580,000人

目標に対する成果の状況	活性化施設の整備については、3箇所(佐久市、阿南町、木島平村)の活性化施設の整備に対し支援ができ、目標が達成された。 農村コミュニティの支援については、10地区を対象に支援した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	市町村と連携して活性化計画を策定し、農産物直売施設や体験交流施設等の整備を支援するとともに、集落住民が主体的に取り組む農村集落の活力創出に向けた活動を支援する。